

## 東京都国民保護計画（令和 7 年変更）の概要

別紙 1

## 変更の概要

## 変更方針

## ○ ミサイル攻撃を現実的な脅威と捉え、ミサイル攻撃への対処を強化

- ・ 想定する事態として、大規模テロ等に加えて弾道ミサイル攻撃を重視
- ・ ミサイル攻撃への対応として、都が進めているハード・ソフト両面からの取組を充実

## ○ 旧計画で充実させている大規模テロへの対処と合わせて、より実効性の高い計画に変更

- ・ 事態等への対処を理解した後に、平素の備えの準備態勢を記載することにより対処能力を向上
- ・ 訓練の成果を踏まえ、関係機関等の役割を時系列で整理

## 主な変更点

## 旧（令和元年 7 月変更）

| 章 | 項目         | 内容                    |
|---|------------|-----------------------|
| 1 | 計画の基本      | 目的・根拠等                |
| 2 | 想定する武力攻撃事態 | オリンピック対象の大規模テロに特化     |
| 3 | 平素からの備え    | 体制、連携、避難、救援、災害の最小化で記述 |
| 4 | 武力攻撃事態等の対処 | 避難準備、避難、避難生活、復帰の段階で記述 |
| 5 | 島しょ避難      | 全島避難等                 |
| 6 | 他県受入れ      | 役割分担                  |
| 7 | 大規模なテロ等の対処 | 初動対応、発生時対処等           |

## 新（令和 7 年変更）

| 章 | 項目         | 主な変更内容                                                                                                |
|---|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 計画の基本      | □ 時点修正                                                                                                |
| 2 | 想定する武力攻撃事態 | □ <u>事態類型の順序を変更</u><br>（①弾道ミサイル攻撃、②ゲリラ・特殊部隊による攻撃、③航空攻撃、④着上陸侵攻の順）<br>□ 大規模テロに限らず、現実的な脅威の <u>留意点を充実</u> |
| 3 | 武力攻撃事態等の対処 | □ 国・都・区市町村・関係機関等及び住民の <u>役割を警報、避難、救援、災害への対処ごとに整理</u><br>□ 旧計画第 4 ～ 6 章を整理統合                           |
| 4 | 復旧等        | □ 旧計画第 4 章を分割整理                                                                                       |
| 5 | 大規模なテロ等の対処 | □ 事態認定前を含む発生時の対処に特化                                                                                   |
| 6 | 平素からの備え    | □ <u>ミサイル攻撃への備えの充実</u><br>（緊急一時避難施設の指定の推進、避難行動の普及啓発、実践的な訓練の重視）                                        |